

ゴミ出しのマナーについて

生活にはゴミがつきものです。後始末が悪いと、清潔な環境を損なうばかりでなく、トラブルの原因となり、共同生活の円滑さを欠くことにもなります。ゴミ置場は、皆さまがお互いに協力して、いつも清潔にしておいてください。

定点収集方式の場合

家庭内で出るゴミは、団地内の指定されたゴミ集積所(ゴミ置場)まで持ち出し、ゴミ置場に掲示されている注意事項に従って捨ててください。特に分別回収を実施している地区では、ゴミの区分やゴミ置場の場所を厳守してください。

ゴミの処理方法

ゴミは、すべて皆さまで一定の場所まで運んで捨てていただきますが、その具体的な処理・分別方法については、処理・分別にあたる市町村によって異なりますので、お住まいの団地のある市町村等のルールに則り、処理・分別してください。

特に、ゴミを決められた回収日以外に捨てることは、絶対に行わないでください。



家電リサイクル法(特定家庭用機器再商品化法)

一般家庭内で使用している家電製品(エアコン、テレビ(ブラウン管、液晶・プラズマ)、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機)を処分する場合は、家電リサイクル法に則って家電製品の小売業者などに引き取ってもらいましょう。

また、その他の粗大ゴミ(家具類、自転車等)についても、お住まいの団地のある市町村等へ電話等でお問い合わせのうえ、決められた方法で処理してください。



作品募集中

東日本大震災

復興フォト&スケッチ展 2016 復興の歩み ~つなぐ みんなの想い~



東日本大震災から5年、被災地では復興に向けた取組みが、着実に動いています。

UR都市機構は、復興への歩みを広く発信し、東日本大震災からの一日も早い復興を支援するため、復興に関する写真・スケッチの公募展を開催します。暮らしやなりわいの復興、復興に携わる方々、復興の兆しがうかがえる風景、まちづくりの現場…。皆さんのが復興を感じる場面をお寄せください。

募集期間
最終日消印有効 8月31日(水)まで

応募方法はこちらのホームページから。または、右記QRコードをご確認ください。
<http://www.ur-net.go.jp/fukkou-photosketch/contest2016/>

復興フォト&スケッチ展 2016 検索



審査員 大西 みづぐ(写真家) なかだ えり(イラストレーター)
(敬称略) 千葉 学(建築家) 池邊 このみ(ランドスケーププランナー)

賞 大賞(フォト・スケッチ各1点)(賞の内容は変更になる場合があります。)
商品券と震災復興関連ギフト等10万円相当 優秀賞他20点程度

主催: 独立行政法人都市再生機構(UR都市機構) 後援: 国土交通省 復興庁

[DANCHI]

なんもありえる昭和の集合住宅。
ウワサが転がる小宇宙。

脚本・監督: 阪本順治
藤山直美 岸部一徳 大楠道代 石橋蓮司
斎藤工 富浦智嗣 /
竹内都子 濱田マリ 原田麻由 滝裕可里
宅間孝行 小笠原弘晃 /
三浦誠己 麻赤兒

団地

[主演] 藤山直美 × [監督] 阪本順治

藤山直美と岸部一徳。
最強の夫婦による
ウルトラ団地型コメディー。
なんだろ、この奇妙な
なつかしさは!?

泉麻人さん
(コラムニスト)

絶賛
公開中!